

2021(令和3)年5月20日

教職員のみなさまへ

宗教部長 嵩 満也

教職員対象「現代的課題と建学の精神プログラム」のご案内

龍谷大学の建学の精神は浄土真宗の精神であり、建学の精神を基盤に据えた教育・研究にこそ本学の大きな特徴があります。基本構想 400 においても、建学の精神に根ざし、他者を排除することなく誰一人として取り残さないことをテーマの一つに掲げました。本プログラムは、さまざまな現代の課題に、私たちがどのように関わっていくのかを考えることを主旨として、2020 年度から実施しています。教職員の方はどなたでもご参加いただけます。少しでも多くの教職員のみなさまにご参加いただきますようご案内いたします。

記

日 程

- 第4回 6月4日(金) 13:30～15:00 なぜ人はカルトに惹かれるのか 脱会支援の現場から
- 第5回 6月22日(火) 13:30～15:00 ムスリムの暮らし、ムスリムとの暮らし～おもてなしから共生へ
- 第6回 10月1日(金) 13:30～15:00 これからのジェンダーについて語り合おう～龍谷大学の場合
- 第7回 11月18日(木) 13:30～15:00 多文化共生と仏教 ～海外開教区の事例から～

全講座の受講を推奨しますが、各回のみ参加も歓迎します。各プログラムの詳細は次項参照。

- 対 象 本学の教職員・その他関係者
- 実施方法 オンライン (Z o o m)
- お申込み ポータルサイト ruisis のアンケートメニューより、開催の2日前までにお申し込みください。わからない場合は、宗教部までメールでも構いません。
ポータルサイト <https://portal.ryukoku.ac.jp/>
- 過去記録 2020 年度に実施した第1～3回の記録(ニューズレター)と関係資料を Teams の「教育職員」および「事務系職員」チーム内の「現代的課題と建学の精神プログラム」チャンネルに保存していますので、あわせてご覧ください。
- 実施主体 宗教委員会 / 人権問題研究委員会
- お問合せ 宗教部 syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp
- 内容詳細 次項をご参照ください。

■■■ プログラム概要 ■■■

【第4回】テーマ なぜ人はカルトに惹かれるのか 脱会支援の現場から

日時 2021年6月4日(金) 13:30~15:00

申込 6月2日(水)まで

講師 瓜生 崇 氏 真宗大谷派玄照寺住職

内容 「悪質な教団にマインド・コントロールされて入信した人に正しい情報を与えて脱会させる」のがカルト対策なのか？ カルトってそもそも何？ どうして人はカルトに入っていくの？ 私たちは入信する人の人生の疑問や迷いに、共感し向き合ってきたのでしょうか。入信脱会を経験し、脱会支援を続けておられる講師の気づきを通して、カルトについて考えます。

【第5回】ムスリムの暮らし、ムスリムとの暮らし~おもてなしから共生へ

日時 2021年6月22日(火) 13:30~15:00

申込 6月18日(金)まで

講師 椿原 敦子 氏 社会学部准教授

内容 浄土真宗の精神を建学の精神とする本学は、キリスト教やムスリムとどう付き合っていけばよいのか？ 私たちは「9.11同時多発テロ」や「イスラム国」などの報道や情報で「イスラム教は・・・」「ムスリムは・・・」と、すべてをステレオタイプに判断しているかもしれません。イスラムにもいろんな国やいろんな宗派があり、ムスリムにも一人ひとりの生活があるはず。ムスリムを身近に感じることで、多文化の共生について考えます。

【第6回】これからのジェンダーについて語り合おう ~龍谷大学の場合~

日時 2021年10月1日(金) 13:30~15:00

申込 9月29日(水)まで

講師 猪瀬 優理 氏 社会学部教授

内容 ジェンダーって何だか堅苦しい？でもジェンダーは女性だけでなく男性にとっても大切な問題です。日常生活の身近なところにジェンダーの問題は隠れています。身近なジェンダーの問題について気が付いている皆さん！お互いに気づきや考えを共有して、新しい発想を見つけてみませんか。これからのジェンダーについて話し合みましょう。

【第7回】多文化共生と仏教~海外開教区の事例から~(仮)

日時 11月18日(木) 13:30~15:00

申込 11月16日(火)まで

講師 エリック松本 氏 浄土真宗本願寺派ハワイ開教区総長

内容 調整中

以上